

お知らせします

城里町の平成30年度決算が、9月定例会で認定されました。町民の皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金等が、まちづくりのためにどのように使われたのかをお知らせします。

◆特別会計・企業会計◆

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 差引額 | |
|----------------------|--------------|--------------|-------------|---------------|
| 国民健康保険特別会計(事業勘定) | 23億9,988万円 | 23億3,072万4千円 | 6,915万6千円 | |
| 国民健康保険特別会計(施設勘定) | 2億1,347万7千円 | 2億1,196万5千円 | 151万2千円 | |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2億663万7千円 | 2億194万2千円 | 469万5千円 | |
| 介護保険特別会計(保険事業勘定) | 21億2,613万5千円 | 21億1,958万9千円 | 654万6千円 | |
| 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) | 473万9千円 | 436万5千円 | 37万4千円 | |
| 公共下水道事業特別会計 | 8億6,452万9千円 | 8億4,082万8千円 | 2,370万1千円 | |
| 農業集落排水事業特別会計 | 2億7,767万2千円 | 2億6,854万7千円 | 912万5千円 | |
| 水道事業会計 | 収益的収入・支出 | 7億761万6千円 | 6億4,962万2千円 | 5,799万4千円 |
| | 資本的収入・支出 | 1,762万8千円 | 5億5,533万1千円 | ※△5億3,770万3千円 |

※不足額は消費税、地方消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

●基金●

| 基金 | 残高 |
|---------------|--------------|
| うち財政調整基金 | 57億2,856万6千円 |
| うち公共施設整備基金(※) | 27億1,786万2千円 |
| | 7億8,380万4千円 |

◆公共施設整備基金の用途

| | |
|-----------------|-----------|
| 医療福祉、障害者福祉、保育事業 | 2,850万円 |
| 観光施設改修事業 | 2,000万円 |
| 道路維持補修事業 | 1,000万円 |
| 高規格救急自動車更新事業 | 2,000万円 |
| 給食用食器洗浄機購入 | 2,500万円 |
| 国体城里町実行委員会負担金 | 4,500万円 |
| 合計 | 1億4,850万円 |

※公共施設整備基金とは、町に交付された競輪場外車券売場交付金(サテライト水戸の売上の1%)を積み立てて、後年度の保健福祉事業、教育事業及びコミュニティ事業等並びに施設整備の財源とするために取り崩すことができる基金です。平成30年度は82,723,232円が交付され、同額を基金に積み立てました。

●主な町の財産●

| | | |
|------|----------|--------------------|
| 行政財産 | 土地 | 817,205㎡ |
| | 建物 | 113,987㎡ |
| 普通財産 | 山林 | 2,216,316㎡ |
| | 土地 建物 | 181,059㎡ 5,177㎡ |

■地方債■

| | |
|--------|---------------|
| 地方債現在高 | 221億7,297万1千円 |
| うち一般会計 | 104億161万4千円 |
| うち特別会計 | 82億8,052万4千円 |
| うち企業会計 | 34億9,083万3千円 |

財政分析指標 健全化判断比率

健全化判断比率とは自治体の財政状況を示す指標で、数値が低いほど自治体の財政状況は良好と判断されます。

城里町においては、近年、実質公債費比率及び将来負担比率ともに減少傾向にあり、平成30年度もすべて基準値を下回っていますが、引き続き起債発行事業を精査するなど、計画的な財政運営に取り組みます。

この基準を超えると、財政健全化計画を作成し、改善に取り組みなければなりません。

| 指標 | 内容 | 平成29年度 | 平成30年度 | 早期健全化基準(平成30年度) |
|----------|---------------------------|--------|--------|-----------------|
| 実質赤字比率 | 一般会計の赤字の割合 | — | — | 14.30% |
| 連結実質赤字比率 | 全会計(一般会計・特別会計・企業会計)の赤字の割合 | — | — | 19.30% |
| 実質公債費比率 | 借入金(地方債)の返済額の割合 | 11.8% | 10.9% | 25.0% |
| 将来負担比率 | 借入金(地方債)など将来負担が見込まれる負債の割合 | 63.4% | 65.4% | 350.0% |

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、黒字であるため数値の表記はありません。

決算報告

平成30年度 決算を

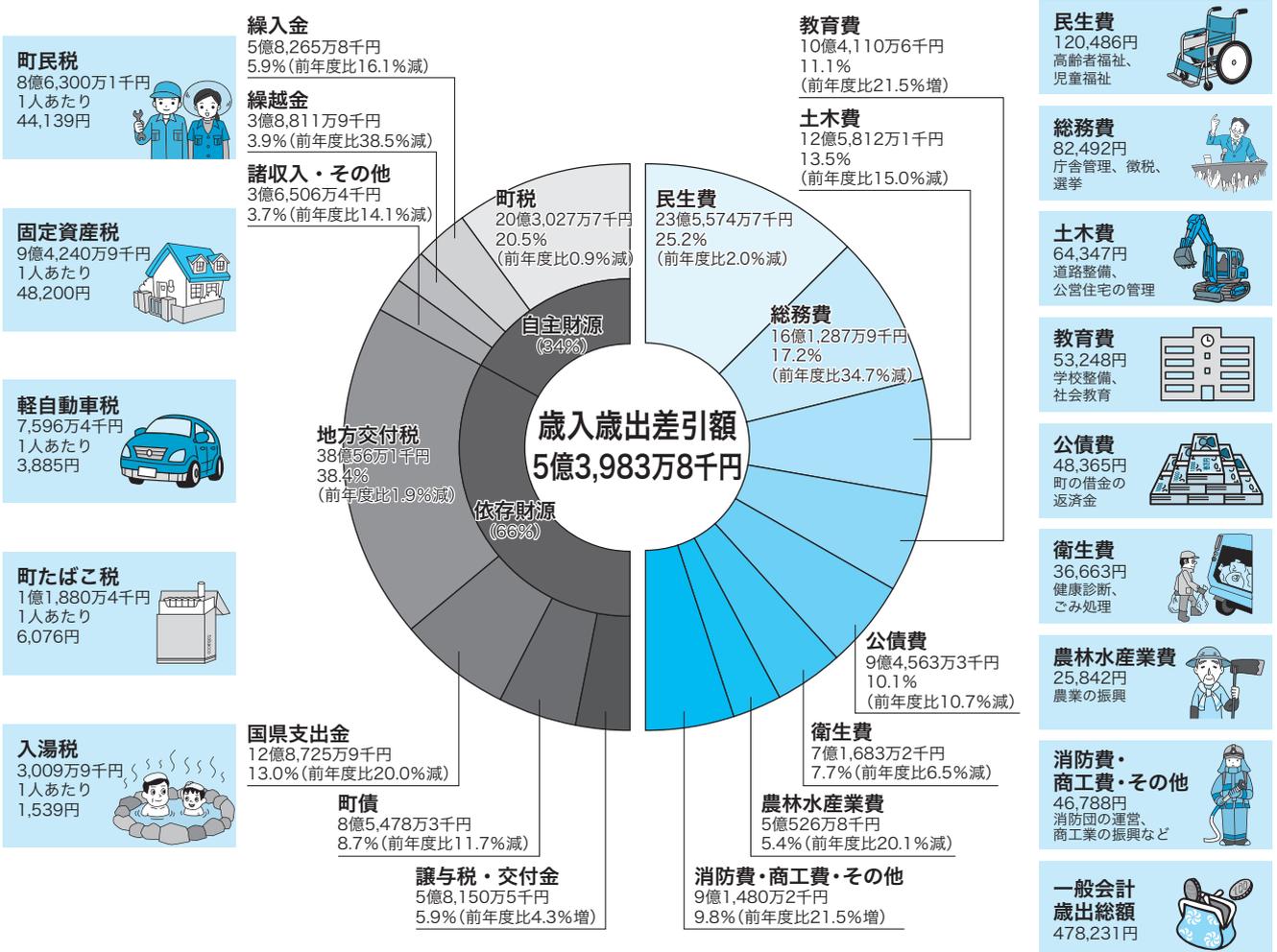
歳入 98億9,022万6千円
前年度比 8.5%減

一般会計

歳出 93億5,038万8千円
前年度比 10.3%減

町税の内訳と町民1人あたりの町税負担額

町民1人あたりに使われたお金



※ 平成31年3月31日現在、住基人口19,552人で算出

歳入

地方交付税は、普通交付税の合併算定替縮減により減額が続いています。また、前年度で終了した大桂大橋耐震補強事業や臨時福祉給付金事業、畜産競争力強化対策整備事業などの財源となっていた国県支出金(交付金や補助金)が大きく減額となるとともに、繰越金や地方債発行が減りました。

以上のことから、歳入総額は前年度より8.5%減となりました。

歳出

教育費はコミュニティセンター城里空調設備改修工事や常北中学校武道館改修事業により、また商工費は総合野外活動センターふれあいの里キャビン建替工事や道の駅かつらトイレ改修事業などにより増額となりました。

一方、七会町民センター整備事業や大桂大橋の耐震補強事業が前年度で終了したことから、総務費や土木費が大幅に減額となりました。

以上のことから、歳出総額は前年度より10.3%減となりました。

問合せ 財務課 ☎029-288-3487(直通)